

臨床研究に関する公開情報

平成31年3月1日

疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは過去のカルテより得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、兵庫県立尼崎総合医療センター倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上でああなたが不利益を被ることは一切ありません。下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

概要：研究課題名：薬剤が原因と思われる涙道閉塞に対する検討：後ろ向き観察研究
研究期間：2019年3月から2022年6月までを予定しています。

対象：2015年7月から2021年6月に兵庫県立尼崎医療センターにて、~~兵庫県立尼崎医療センターにて~~、薬剤が原因と思われる涙道閉塞にて受診いただいた患者様

目的：薬剤が原因となり涙道閉塞をきたした症例について予防に努めるべく、その背景や特徴について検討いたします

方法：外来・入院のカルテより、臨床情報を収集して、その予防について検討します。収集する臨床情報は投与薬剤、閉塞部位、閉塞原因、再閉塞の有無、涙石の有無、涙石の性状や病理、治療方法、手術記録、ID、年齢、性別、疾患名、病歴、閉塞の左右、他院での治療歴、治療開始年齢、麻酔方法があります。研究成果は学会および論文にて公表します。

個人情報：臨床情報は、匿名化され、個人情報から切り離されます。そうであっても臨床情報を本研究のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外します

問い合わせ先

兵庫県立尼崎総合医療センター 眼科 竹谷 太

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町2-17-77

TEL：06-6480-7000 FAX：06-6480-7001

agmceye2018-1@hotmail.com